



相 続 税 の 申 告 書 第 11 の 2 表

相続時精算課税適用財産の明細書
相続時精算課税分の贈与税額控除額の計算書

	被相続人	E01	
--	------	-----	--

この表は、被相続人から相続時精算課税に係る贈与によって取得した財産（相続時精算課税適用財産）がある場合に記入します。

1 相続税の課税価格に加算する相続時精算課税適用財産の課税価格及び納付すべき相続税額から控除すべき贈与税額の明細

番号	① 贈与を受けた人の氏名		② 贈与を受けた年分			③ 贈与税の申告書を提出した税務署名			④ ②の年分に被相続人から相続時精算課税に係る贈与を受けた財産の価額の合計額（円）（課税価格）			⑤ ④の財産に係る贈与税額（円）（贈与税の外国税額控除前の金額）		⑥ ⑤のうち贈与税額に係る外国税額控除額（円）	
			（例） 令和元年分												
1	E02		E03		年分	E04		署	G01		G02		G03		
2	E05		E06		年分	E07		署	G04		G05		G06		
3	E08		E09		年分	E10		署	G07		G08		G09		
4	E11		E12		年分	E13		署	G10		G11		G12		
5	E14		E15		年分	E16		署	G13		G14		G15		
6	E17		E18		年分	E19		署	G16		G17		G18		
贈与を受けた人ごとの相続時精算課税適用財産の課税価格及び贈与税額の合計額		氏名		（各人の合計）			E20		E21		E22		E23		
		⑦ 課税価格の合計額（円）（④の合計額）		G19				G20		G21		G22		G23	
		⑧ 贈与税額の合計額（円）（⑤の合計額）		G24				G25		G26		G27		G28	
		⑨ ⑧のうち贈与税額に係る外国税額控除額の合計額（円）（⑥の合計額）		G29				G30		G31		G32		G33	

- （注） 1 相続時精算課税に係る贈与をした被相続人がその贈与をした年の中途に死亡した場合の③欄は「相続時精算課税選択届出書を提出した税務署の名称」を記入してください。
2 ④欄の金額は、下記2の③の「価額」欄の金額に基づき記入します。
3 各人の⑦欄の金額を第1表のその人の「相続時精算課税適用財産の価額②」欄及び第15表のその人の⑩欄にそれぞれ転記します。
4 各人の⑧欄の金額を第1表のその人の「相続時精算課税分の贈与税額控除額⑩」欄に転記します。

2 相続時精算課税適用財産（1の④）の明細

（上記1の「番号」欄の番号に合わせて記入します。）

番号			① 贈与を受けた人の氏名		② 贈与年月日				③ 相続時精算課税適用財産の明細															
									元号	年	月	日	種類		細目		利用区分、銘柄等		所在場所等		数量		(単位)	
G34			E24		N01					E25		E26		E27		E28		C01		E29		G35		
G36			E30		N02					E31		E32		E33		E34		C02		E35		G37		
G38			E36		N03					E37		E38		E39		E40		C03		E41		G39		
G40			E42		N04					E43		E44		E45		E46		C04		E47		G41		
G42			E48		N05					E49		E50		E51		E52		C05		E53		G43		
G44			E54		N06					E55		E56		E57		E58		C06		E59		G45		

- （注） 1 この明細は、被相続人である特定贈与者に係る贈与税の申告書第2表に基づき記入します。
2 ③の「価額」欄には、被相続人である特定贈与者に係る贈与税の申告書第2表の「財産の価額」欄の金額を記入します。ただし、特定事業用資産の特例の適用を受ける場合には、第11・11の2表の付表3の⑦欄の金額と⑦欄の金額に係る第11・11の2表の付表3の2の⑩欄の金額の合計額を、特定計画山林の特例の適用を受ける場合には、第11・11の2表の付表4の「2 特定受贈森林経営計画対象山林である選択特定計画山林の明細」の④欄の金額を記入します。